

発 言 通 告 書

令和3年2月25日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 清水 尚 美

次のとおり通告します。

発言順位	3	受領日時	2月 25日 午後 1時 30分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 50 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	新型コロナウイルス感染者への支援 について	(1)本市の2月末時点での新型コロナウイルス陽性患者数の内、入院数、ホテル療養者数と自宅療養者数について (2)パルスオキシメーターは、いつ頃、何個購入したのか。 また、購入後に自宅療養者へ貸与した事例について (3)自宅療養者の心のケアについての認識をどのように考えているのか。 また、今後、心のケアをどのようにしていくのか。 (4)福祉施設の自主検査に対する補助制度の概要について
2	環境施策について	(1)使用済みペットボトルから新しいペットボトルへ再生する「ボトル to ボトル」に民間企業と連携して取り組むことへの見解について (2)本市における年間の紙おむつの廃棄量の推計について また、使用済み紙おむつの再生利用への見解について
3	飲料用自動販売機に紙おむつ機能を追加することについて	子どもを遊ばせる場所の飲料用自動販売機に紙おむつ機能を追加してはどうか。
4	校納金徴収管理一元化事業について	校納金徴収管理一元化事業の、今後のスケジュールについて また、現行の給食費の徴収を変更することでの保護者の利便性について
5	がん対策について	(1)国保がん検診無料化の対象となる方への広報について (2)国保がん検診無料化スタート後のがん検診数の前年度との比較

